

平成 22 年 10 月 1 日

各位

住友信託銀行株式会社

住友信託銀行のピンクリボン運動について

住友信託銀行は、今年もピンクリボンシンポジウムに協賛いたします。

乳がんで命を落とす女性は 50 代でピークを迎え、特に壮年層（30 歳～64 歳）のがんによる死亡原因の第 1 位は乳がんといわれています。一方で当社とお取引いただいている個人のお客さまは 50 代以上の方が多く、当該年代のお客さまを金融面だけでなく「健康」という面からも応援したいという思いから、当社はピンクリボン運動に取り組み、早期発見・早期診断・早期治療の大切さをお伝えしております。この活動を始めて今年で 6 年目を迎えますが、ピンクリボン運動を推進する当社の取り組みに対し、多くのお客さまから賛同の言葉をいただいております。

<当社の主な活動>

◆ 「ピンクリボン運動」応援特別企画の実施

10 月 12 日～11 月 19 日まで、対象の定期預金等へ 100 万円以上ご入金いただいた場合、期間中のお取引件数に応じた金額を、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の活動を支援している団体などに当社が寄付いたします。また、ご入金いただいたお客さまには当社オリジナルピンクリボンロゴ（右図）のグッズをプレゼントいたします。



©ひこねスタジオ

◆ 支店での活動

当社オリジナル乳がん啓発資料やポスターを制作し、店頭ロビーや社内に掲示しお客さまおよび職員の乳がん啓発に活用しています。また、営業店職員はピンクリボンバッジを着用、名刺にピンクリボンロゴマークのシールを添付するなど、お客さまへピンクリボン運動のメッセージを伝えています。

◆ その他の活動

職員のスマイルウオークへの自主的参加。職員向け乳がんセミナーの実施。食堂でのピンクリボン紙コップの使用等。さまざまな活動を実施しております。

住友信託銀行は一人でも多くの方に乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さをご理解いただき、お役に立つことを目指しております。

以上